

第76期 第2四半期 株主通信

2014年4月1日～2014年9月30日

新工場続々と稼働開始

■ 株式のご案内 (株主メモ)

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
配当金交付株主確定日	3月31日 ※なお、中間配当の株主確定日は9月30日
単元株式数	1,000株
定時株主総会	6月下旬
定時株主総会における 権利行使株主確定日	3月31日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲 1-2-1 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲 1-2-1 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉 2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り 方法の変更等)		みずほ証券 本店、全国各支店および営業所 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行本店および全国各支店、みずほ銀行本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。

公告方法	電子公告の方法により行う http://www.kinugawa-rubber.co.jp
------	--

Kinugawa Rubber Industrial Co., Ltd.

〒263-0005 千葉県千葉市稲毛区長沼町330番地 TEL: 043-259-3164 (経営企画室) FAX: 043-250-2957

URL : <http://www.kinugawa-rubber.co.jp/>

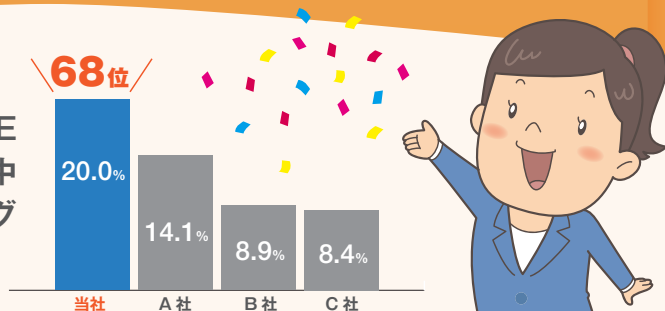
スピード・変革・チャレンジ



知れば知るほど

「JPX 日経インデックス 400」に
2年連続ランクイン!!

日経 JPX400 の主要指標である ROE において、当社は自動車部品メーカーの中ではトップクラスの 68 位※にランキングされました。



※3年平均ROEにて算出



JPX 日経インデックス 400

資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸条件を満たした、「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成される株価指数。日本経済新聞社と日本取引所グループおよび東京証券取引所が、共同で開発。東京証券取引所（第一部、第二部、マザーズ、JASDAQ）を主たる市場とする銘柄（普通株式を原則とする）から選定された 400 銘柄。

日経ビジネスの ROE 特集
記事に当社が紹介されました。



出典：『日経ビジネス』2014年7月21日号

ROE を銘柄選定の新たな指標に!

そもそも ROE って?

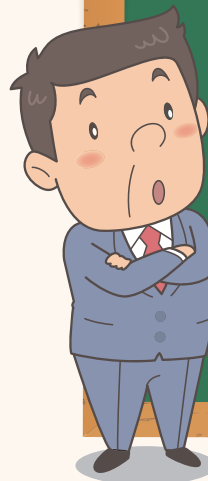
ROE とは何を意味する指標なのかをご説明しましょう。

ROE とは、**自己資本利益率** のことで企業の収益性を測る指標です。

株主が投資した金額で、企業がどのくらい利益をあげているのかを示しています。ROE が高いほど、効率的に株主資本を活用できているといえます。

ROE の計算式 $\text{ROE} = \frac{\text{当期純利益}}{\text{株主資本}}$

わかりやすく
解説します!



鬼怒川ゴムの ROE は...

12.4%
(2014年9月30日現在)

ちなみに日本では
10%を超えると
優良企業と
されています。

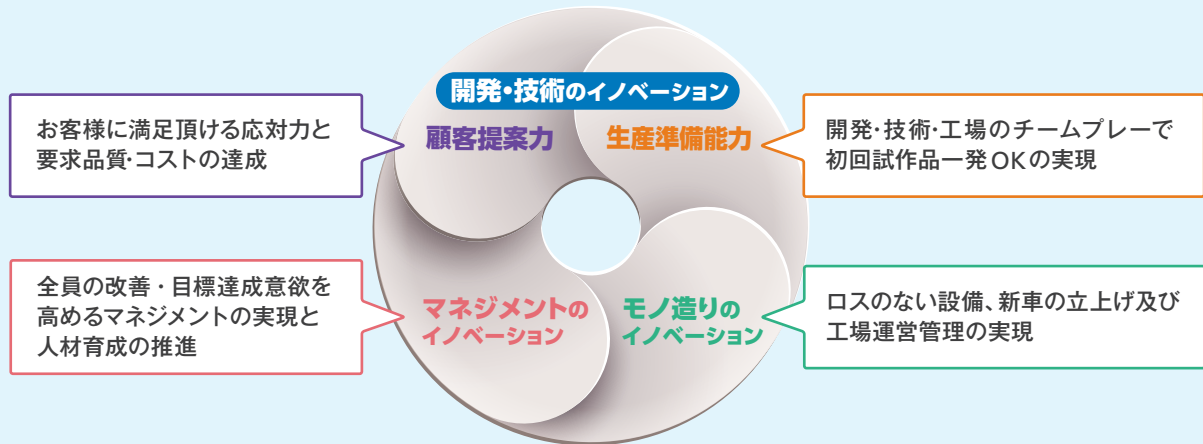
つまり、

ROE が高いほど **株主重視** の効率経営をしている企業といえます。



4つのイノベーション

新拠点を含めグローバルに4つのイノベーションを展開中



生産の拡大

受注増加を受けて、ホース・防振部品をグローバルに展開中



ごあいさつ

株主のみなさまへ



代表取締役社長執行役員

関山定男

株主のみなさまにおかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当社グループの第76期第2四半期株主通信をお届けいたします。

当社グループの連結業績は、日本、タイでの自動車生産台数の減少による操業度の低下及び製品構成の変化により、前年同期に比べ売上高は同額でしたが減益となりました。米州では主要得意先の自動車生産台数の増加及び生産性の向上、メキシコ拠点の拡大により黒字化を達成し増収増益となりました。

2014年下期は新規拠点の収益向上及び、中国での売上拡大、ホース、防振部品のグローバル供給体制の展開などにより、増収増益の見込みでございます。

2011年に発表しましたKinugawa Challenge 2015については外部環境の変化等により達成時期が遅れるものの、目標達成に向けてグループ一丸となって取り組んでいく所存です。

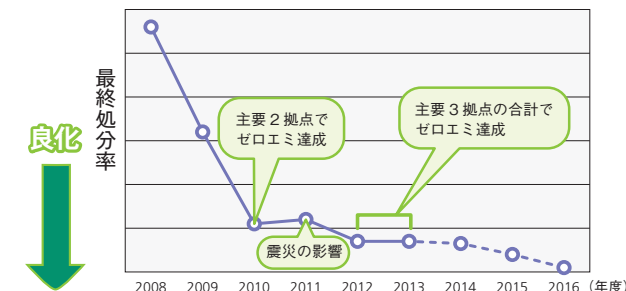
株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

環境への取組み

循環型社会を目指し、産業廃棄物の最終処分量削減に取り組んでおります。

- ・2013年度の最終処分率は2012年度同様主要3拠点合計で0.7%を維持出来ました。2013年度実績：郡山0.0%、大分0.3%、真岡1.5%
- ・例) 防振ゴムのフリーショット生地、期限切れ生地の再利用、バリのサーマルリサイクルなど。
- ・2014年度も9月まで0.66%と昨年と同等で推移しています。
- ・各拠点で最終処分率1.0%以下になるよう再利用可能な樹脂化の推進、廃棄物の削減、廃棄物の分別の徹底による再資源化を継続いたします。

最終処分率推移



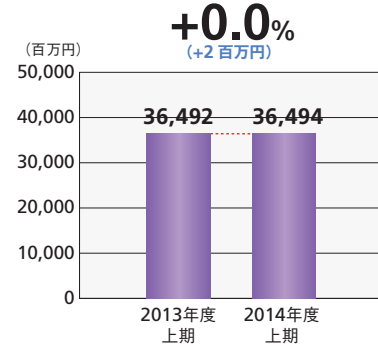
業績の概要

当社グループの主要得意先の自動車生産は、前年同期比で国内は約2割弱の減少、海外は中国が前年同期並み、米州が約2割の増加、グローバルでは微増となりました。
この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、364億9千4百万円（前年同期比0.0%増）となりました。

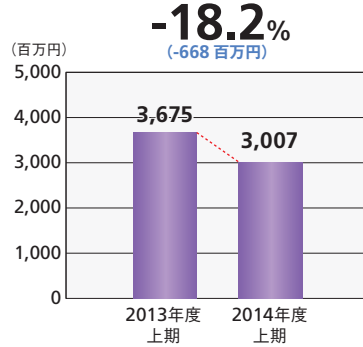
損益につきましては、資材調達や生産性向上などの合理化が米州の収益改善に効果を挙げましたが、日本やタイにおける生産の減少などにより、営業利益は30億7百万円（前年同期比18.2%減）、経常利益は31億5千6百万円（前年同期比21.9%減）、四半期純利益は19億2百万円（前年同期比16.7%減）となりました。

● 損益計算書

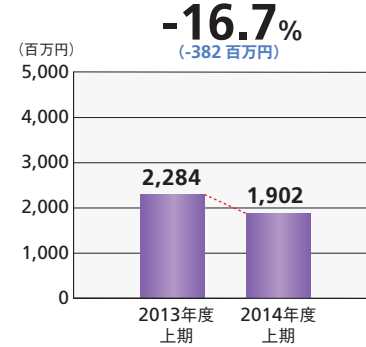
売上高



営業利益

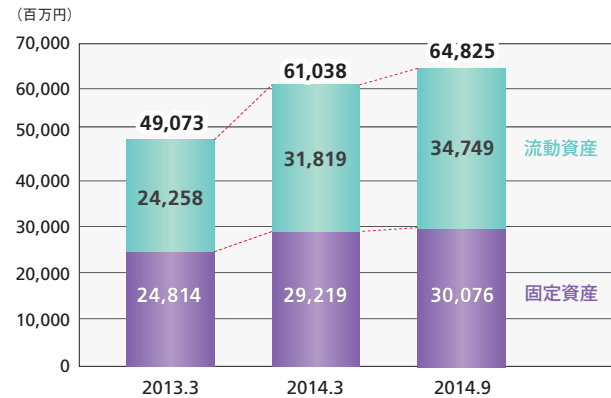


当期純利益

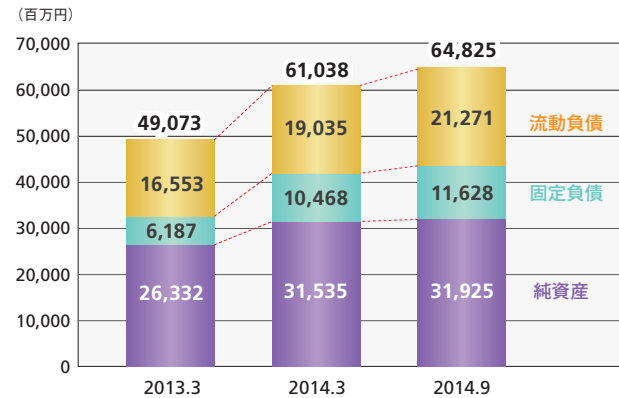


● 貸借対照表

資産の部



負債・純資産の部

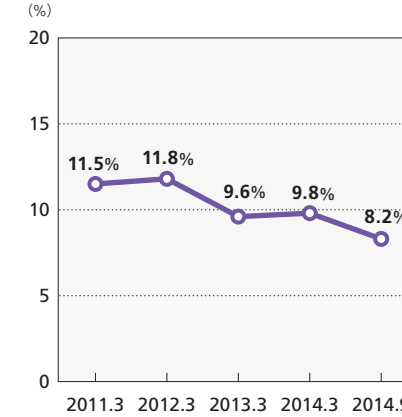


※百万円は切り捨て

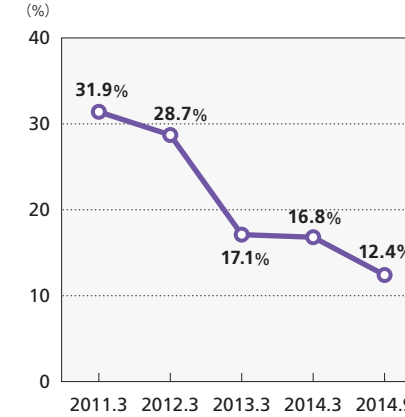
主要経営指標の推移

新拠点の設立・拡充により、一時的に有利子負債は増加しましたが、既存拠点の更なる収益向上及び新拠点の売上拡大に伴う利益の増加により主要経営指標は改善する見込みです。

営業利益率



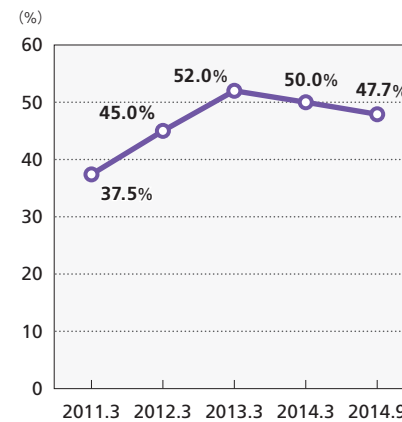
ROE



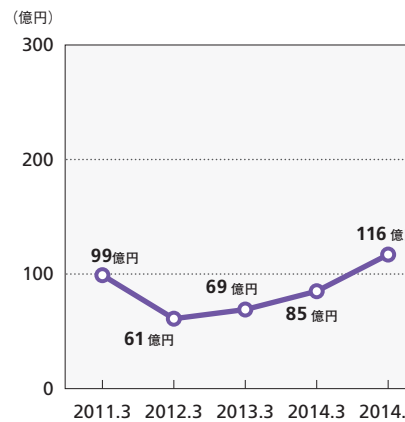
ROA



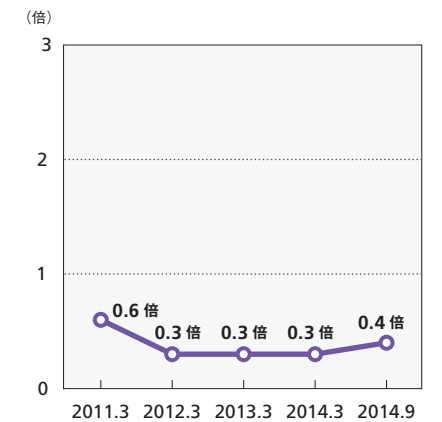
自己資本比率



有利子負債残高



DER



鬼怒川ゴム 創業75周年

1939年に東京都江戸川区平井で創業をはじめ、以来、本年10月1日に創業75周年を迎えました。戦後は葛飾区で工場を再開、1964年に千葉市へ本社・工場移転し高度経済成長とともに売上を伸ばし、現在では世界に26拠点を展開するグローバル企業に成長しております。



東京都葛飾区の本社工場

キヌガワブラジル量産開始

キヌガワブラジルはアメリカ合衆国、メキシコに続く米州3番目の生産拠点として2014年7月から生産を開始しました。工場はリオデジャネイロ州のレゼンデ市にあり、まだ従業員70人ほどの小さな工場ですが、自動車生産が増加しているブラジルで販売拡大を目指します。



鬼怒川蕪湖 (Wuhu)工場の開所式開催

2014年5月30日に中国地区の4番目の生産拠点 鬼怒川橡塑(蕪湖)有限公司(安徽省蕪湖市の開所式を開催しました。開所式には、蕪湖市鳩江経済開発区政府関係者をはじめ奇瑞自動車、鄭州日産、関連会社等、80名の皆様にご参加いただきました。また特設展示ブースを設置し製品をアピールするとともに更なる飛躍を約束しました。



キヌガワメキシコ工場移転、拡張

キヌガワメキシコは売上拡大に伴い、工場を移転・拡張しました。また、製品ラインナップを従来の車体シール部品からホース、型物・防振部品に拡大し2014年5月より新工場での生産を開始しました。2017年度には売上60億円強、従業員460名までの拡大を計画しており米州最大規模の生産拠点に拡大します。



鬼怒川広州の地域貢献活動

中国の鬼怒川橡塑(広州)有限公司(KGG)の地域貢献活動を紹介します。KGGではCSRの一環として、地元高校生向けに工場見学を実施、交差点での交通整理や学校への寄贈活動などを推進しています。2013年度は花都にある老人院に1万円の寄贈を行い、本年末には教育機関(清远市清新区石潭镇大洛小学)への寄贈も計画しております。



地元高校向けの工場見学



学校への寄贈活動

キヌガワロシア量産開始

キヌガワロシアは他社に先駆けてロシア・欧州市場への供給拠点として2014年7月から生産を開始しました。工場はウドムルト共和国イジェフスク市にあります。今後は主要顧客に加えて現地メーカーとの連携や生産設備の拡充により取引顧客の拡大を目指します。



沿革

1939 (昭和14)	鬼怒川護謨工業株式会社創立 (自動車部品その他ゴム製品の製造)
1961 (昭和36)	鬼怒川ゴム工業株式会社に商号変更
1962 (昭和37)	東京証券取引所市場第二部に上場
1964 (昭和39)	本社所在地を千葉市に変更
1971 (昭和46)	栃木県真岡市に工場建設(現(株)キヌガワ防振部品、 (株)キヌガワブレーキ部品) 台湾台北市に 「中光橡膠工業股份有限公司」設立
1977 (昭和52)	大分県中津市に工場建設(現(株)キヌガワ大分)
1978 (昭和53)	東京証券取引所市場第一部上場
1985 (昭和60)	アメリカ テネシー州ウインチェスター市に 「現地法人(現TEPRO)」設立
1992 (平成4)	福島県郡山市に工場建設(現(株)キヌガワ郡山)
1994 (平成6)	中国天津市に合弁会社 「天津星光橡膠有限公司」設立
1996 (平成8)	中国福州市に 「福州福光橡膠有限公司」設立
1999 (平成11)	東洋ゴム工業株式会社と資本・業務提携
2001 (平成13)	タイ アユタヤ県に「キヌガワタイランド」設立 工場部門を分社化
2004 (平成16)	エスイーシー化成株式会社設立
2005 (平成17)	八洲ゴム工業株式会社の経営権取得
2006 (平成18)	福州福光橡膠の花都分工場を独立させ 「鬼怒川橡膠(広州)有限公司」設立
2007 (平成19)	タイ CPR社を子会社化
2010 (平成22)	メキシコ グアナファト州イラプアト市に 「キヌガワメキシコ」設立 中国 大連市に「鬼怒川(大連) 模具開発有限公司」設立 中国 蕪湖市に「鬼怒川橡膠(蕪湖) 有限公司」設立
2011 (平成23)	帝都ゴム株式会社を完全子会社化
2012 (平成24)	インドネシア 西ジャワ州に「キヌガワインドネシア」設立 中国 鄭州市に「鬼怒川橡膠(鄭州) 有限公司」設立 インド チェンナイ市に「キヌガワインド」設立
2013 (平成25)	ロシア イジェフスク市に「キヌガワロシア」設立 ブラジル リオデジャネイロ州レゼンデ市に 「キヌガワブラジル」設立
2014 (平成26)	鬼怒川ゴム創業 75周年

会社概要

2014年9月30日現在

名称	鬼怒川ゴム工業株式会社 Kinugawa Rubber Industrial Co., Ltd.
証券コード	5196
本社所在地	千葉県千葉市稲毛区長沼町 330 番地 TEL : 043-259-3111
設立年月日	1939年10月1日
資本金	5,654百万円
主要な事業内容	自動車用ゴム及び 合成樹脂製品の製造・販売
従業員数(連結)	4,265名
営業所	大阪営業所 大阪府吹田市南金田 2-3-26 ファースト21 803号 TEL : 06-6155-4599

役員体制

役職名	氏名
代表取締役社長執行役員	せきやま さだお 関山 定男
取締役常務執行役員	いまばやし いさお 今林 功
取締役常務執行役員	かみつ てるお 上津 輝男
取締役常務執行役員	なかじま としゆき 中島 俊之
監査役	すえまつ けん 末松 謙
監査役(非常勤)	おおき あきら 大木 宣
監査役(非常勤)	やまもと まさひこ 山本 正彦
監査役(非常勤)	みね なおひと 峯 直仁

株式の状況

2014年9月30日現在

発行可能株式総数 160,000,000株
発行済株式総数 67,299,522株 (自己株式82,185株)
株主数 5,475名

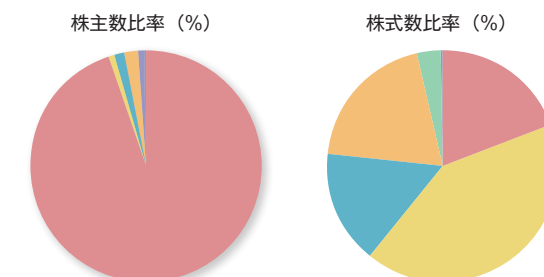
大株主

No	株主名	所有株数	比率
1	日産自動車株式会社退職給付信託口座 信託受託者 みずほ信託銀行株式会社 再信託受託者 資産管理 サービス信託銀行株式会社	13,626,665	20.27
2	東洋ゴム工業株式会社	8,000,000	11.90
3	GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	2,992,708	4.45
4	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,357,000	3.51
5	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,819,000	2.71
6	日本生命保険相互会社	1,793,400	2.67
7	株式会社みずほ銀行	1,336,964	1.99
8	NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS	1,177,000	1.75
9	CREDIT SUISSE AG ZURICH FOR AIF FUNDS	1,135,000	1.69
10	THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A. LONDON SECS LENDING OMNIBUS ACCOUNT	956,000	1.42

(注) 比率は自己株式82,185株を控除して計算しております。

所有者別分布状況・所有株数別分布状況

所有者区分	株主数比率(%)	株式数比率(%)
個人・その他	94.35	17.98
金融機関	0.75	43.42
その他国内法人	1.68	16.04
外国人	2.32	20.24
証券会社	0.88	2.20
自己名義株式	0.02	0.12



	2010.3	2011.3	2012.3	2013.3	2014.3	2015.3(予)
当期純利益(百万円)	2,977	4,467	5,300	3,975	4,694	5,000
1株当たり当期純利益(円)	44.35	66.56	79.16	59.13	69.83	74.38
1株当たり配当金(円)	4	5	6	8	9	10